

荒井町ふれあい夏祭りが今年も盛大に開催されました！！

令和6年8月3日(土)、荒井小学校グラウンドにて

第31回「荒井町ふれあい夏祭り」が荒井小学校グラウンドで開催されました。回を重ねて31回、先人たちの思いを踏まえ、荒井町ふれあい夏祭り実行委員会が立ち上げられ、荒井町の各種団体の支援の下実施されました。昨年度同様制限なしの参加で実施したため、昨年度以上の人々に参加していただき、大変賑わいを見せました。16時からの白バイ・消防自動車での撮影に始まり、17時から荒井中学校吹奏楽部の演奏によるオープニングセレモニー・夕べのサマーコンサートが行われ、チビッコ踊り、ゲーム大会、STEP☆UPによるダンスと続き、最後に全員参加の総踊りで21時に幕を閉じました。その間、模擬店でゲームや飲食を楽しまれていたり、熱心に踊りに参加されたりと、特に今年は若者たちのパフォーマンスが目立ちました。皆さん、暑い夏のひとときを存分に楽しんでいたようでした。

年一度の行事ですが、今年も天候に恵まれて暑い中でしたが、十分に楽しんでいただけたのではないのでしょうか。来年もぜひ会場にお越しいただき、皆さんと共に楽しんでいただければと願っています。

ふれあい夏まつりの様子

実行委員長挨拶



来賓挨拶



体育館での練習風景！

主催 荒井町ふれあい夏まつり実行委員会

後援 (特非)兵庫県レクリエーション協会、荒井中学校、荒井小学校、荒井幼稚園

協賛 荒井町連合自治会、荒井町各自治会、荒井町婦人会、荒井地区老人クラブ連合会、荒井神社青年会、高砂市レクリエーション協会、少年補導員荒井支部、青少年補導員荒井、高砂市消防団荒井分団、防犯協会荒井支部、荒井町民生委員児童委員会、荒井町福祉推進委員会、スポーツクラブ21荒井、荒井地区青少年健全育成協議会、荒井町内協賛企業各社

(順不同、敬称略)

荒井町福祉推進委員会が研修会を実施！ 令和6年8月21日(水)、荒井地域交流センターにて

荒井町福祉推進委員会の研修会が、8月21日(水)18:30から荒井地域交流センター(令和6年4月からの名称、それまでの名称は荒井公民館)で実施されました。

今年度は、「防災講座」と「熱中症・脱水症について」と題して、お二人の講師にお話をいただきました。

第1部は、防災リーダー高砂の防災士の樋野弘史氏から「防災」に関連したお話でした。たくさんのデータをパワーポイントで紹介していただく予定でしたが、ちょっと機械の調子が悪く、静止場面の画面を活用して大変わかりやすく説明していただきました。防災は受け身ではなく、「情報の取得は自分から探す」、「自分が解っていても、要援護者に分かるようにいかに伝えられるか」、「日常、避難前からしっかりと理解しておく事柄を整理しておく」、「いろいろな情報発信源を知り、情報を集めておく」等々熱く語られました。

最後に、「とにかく自分の命は自分で衛。次に、家族、近しい人、関係者と。そのためには、新しい情報に触れておく。その情報はどこにあるのか、テレビ以外の新しいメディアにも関心をもっておく。」と話され、講演をまとめられました。

第2部は、播磨薬剤師会のマスタ薬局の増田雅俊氏から、今の時期にふさわしい「熱中症・脱水症」のお話をいただきました。

初めに、現在、70歳以上の一人暮らしのご家庭に「救急医療情報キット」が配付されていて、その中に入れている医療情報を更新していけるように薬剤師会も協力していきますよとされました。これは一人暮らし高齢者の安全・安心を確保するために、万一の救急時に備えるために、昨年度から社会福祉協議会が取り組んでいます。

お話の内容は、夏の脱水症や熱中症を素早く見つけて対処する方法について、資料とパワーポイントを活用して、丁寧にわかりやすくお話をいただきました。

ぜひ、自分を守ることは当然ですが、福祉委員として、日頃から接する方々に対して、今日学ばれたことを活用していってほしいと切に願っています。



発行責任者 荒井地区支え合いづくり協議会 会長 福本隆文

事務局 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会地域福祉課 TEL 443-3725 FAX 443-0505

担当者 第2層生活支援コーディネーター 小西弘美